

報道関係者各位

2019年4月19日

当社設計・施工監理の国内最大規模の 屋内スケートボード(村上市)竣工のご案内

株式会社新日本コンサルタント（富山市吉作、市森友明社長）が設計・施工監理した日本海側最大の屋内スケートパークである村上市スケートパーク（新潟県村上市）がこのほど竣工を迎えました。村上市は、冬季五輪スノーボード・ハーフパイプで2大会連続で銀メダルを獲得した平野歩夢選手がスノーボードとあわせてスケートボードの腕を磨いた出身地です。村上市は本施設の完成により練習環境を整備することで、選手の育成と競技レベルの向上を目指し、スケートボードの「聖地」と呼ばれるようになることを目標にされています。

■村上市スケートパークについて

このスケートパークで行われるスケートボード競技は2020年東京オリンピックから新たに正式競技として採用され、男女別に「パーク」と「ストリート」の2つの種目に分かれて競技されます。村上市スケートパークは「パーク」と「ストリート」を保有するとともに国際大会開催を想定して整備されています。

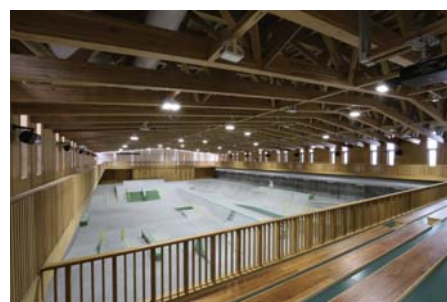
本年5月10日から12日に日本選手権（日本ローラースポーツ連盟主催）を本施設のこけら落としとして開催予定で、日本ローラースポーツ連盟によると同一施設でストリート種目とパーク種目を同時に開催するのは初めてとなります。

【施設概要】

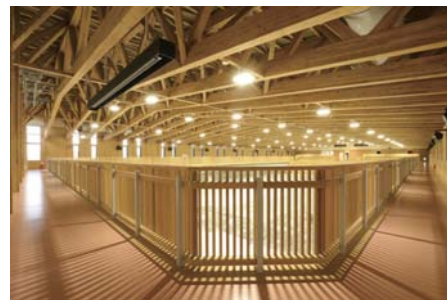
- ・住所 新潟県村上市瀬波温泉三丁目2番22号
- ・敷地面積 約17,300平方メートル
- ・施設構造 木造一部鉄筋コンクリート造
- ・建築面積 1,985.41平方メートル
- ・延床面積 2,669.79平方メートル
- ・1階 スケートボード競技場（ストリート、パーク）、ボルダリング、事務室、多目的室、トイレ、更衣室等
- ・2階 観覧席（約290席）、スラックライン、ホール、トイレ、ランニングコース等



スケートパーク外観



アリーナ



ランニングコース

■新日本コンサルタントのスケートボード施設設計の取り組み

当社は、平成23年に富山市より受託した「富山市スポーツパーク基本構想及び測量設計」でスケートボード施設設計のノウハウを蓄積し、平成27年には沖縄米軍キャンプ（キャンプ・シュワブ）のスケートパーク基本計画を策定、平成28年には国内最大規模の屋内スケートボード施設となる村上市スケートパーク基本構想・実施設計・施工監理業務を村上市より受託し実施、本年4月19日に竣工、4月27日供用開始予定となりました。

また、当社は現在、国際大会で使用するスケートボード施設の設計に取り組んでおり、今後、2020年の東京オリンピック後に増加すると予想される「スケートボード施設」の設計・監理業務事業に取り組んでいく予定です。

場所	業務名	年度	内容
沖縄県	キャンプ・シュワブ スケートパーク基本計画作成業務	H27	沖縄米軍基地内のスケートパーク施設
富山市	(仮称)富山市スポーツパーク測量設計業務	H24	BMX、スケートボードの練習場を備えた公園 A=2.2ha
富山市	(仮称)富山市スポーツパーク基本構想策定業務	H23	BMX、スケートボードの練習場を備えた公園 A=2.2ha

CREATION of NIX それは、創る未来。

NIX 株式会社 新日本コンサルタント

■所在地 〒930-0142 富山市吉作 910 番地の 1

■代表者 代表取締役社長 市森友明

■創業 昭和54年（1979年）4月

■資本金 8,000万円

■売上高 単体：23億6千万円（2017年10月期）^{※1}
グループ：29億8千万円（2018年6月期）^{※2}^{※1} 2018年は決算期変更に伴う8カ月決算につき、2017年10月期売上を記載（2018年6月期/18.5億円）^{※2} 8カ月決算のグループは、前年の売上高を計上

■主な業務内容

総合建設コンサルタント、補償コンサルタント、
測量調査業、新エネルギー開発事業

■従業員 193名（正社員数169名）